水の安定的供給と給水戸番図を作成

＊――平成4年度水道事業の予算概要

平成四年度の水道事業の予算総額は二十二億五千六百万円、前年度当初比八・八五%の増加となりました。今号では、平成四年度水道事業会計の予算概要をお知らせします。

予算総額22億5600万円を計上

平成四年度の収益的収入および支出、ならびに資本的収入および支出の項目別の予算は右の表のとおりです。

今年度は、市民の飲料水である水道水を安全にかつ安定的に供給するため、満願寺浄水場の各施設の整備、老朽石綿セメント管の布設替えを積極的に進めるほか、漏水調査と減圧が原因の出水不足の解消を図っていきます。

また、給配水管や給水施設を効率的に維持管理し、事故などに迅速に対応するため、給水施設がすぐに分かる戸番図を作成し、市民サービスの向上と効率的企業経営に努めます。

工業団地の配水管布設工事を実施

前年度の当初費と比べると、収益的収入で九・七九%、収益的支出で八・八七%と、収支ともに増加しています。増加の原因は、工業団地の配水管布設工事を受託工事として収入、支出に予算計上したためです。

そのほかでは、収入で給水収益が二%、支出で減価償却が一〇・四%それぞれ増加しています。資本的収入および支出では、前年度当初費でそれぞれ増加していますが、これは公共関連工事が増加したことによるものです。

収益的収支は、一億五千四百万円の黒字予算ですが、資本的収支では、四億五千九百万円の不足が出ます。この不足額は、過年度および現年度損益勘定留保資金、そして建設改良および減債資金で補てんします。

平成4年度の水道事業予算

収益的収入及び支出

収入　（単位：千円）

区分	科目	金額	備考
営業収益	給水収益	1,348,500	水道使用料収入
	受託給水工事収益	102,705	受託工事、修繕料等の収入
	その他営業収益	9,245	各種手数料等の収入
営業外収益	加入金	18,280	加入金
	受取利息及び配当金	25,800	預金利息など
	雑収益	3,629	不用品売却、土地貸付等の収入
	繰入金	9,800	一般会計から繰入れ
特別利益	固定資産売却収益	2,858	有形固定資産の売却収入
計		1,520,817	

支出

区分	科目	金額	備考
営業費用	原水及び浄水費	220,888	取水、浄水、送水及び配水所の費用
	配水及び給水費	127,660	送水管、配水管、メーターなどの維持管理費用
	受託給水工事費	101,695	受託工事費用
	業務費	47,418	水道使用料等の調定、徴収の費用
	総係費	130,472	庶務、会計の費用
	減価償却費	283,350	固定資産の償却
	資産減耗費	1,636	固定資産の除却費用
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	375,619	支払利息など
	消費税	25,975	
特別損失	過年度損益修正損	1,391	過誤納還付金
予備費		50,000	資本報酬予定額
計		1,366,104	

資本的収入及び支出

収入　（単位：千円）

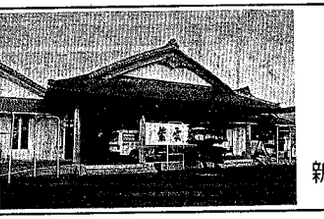
科目	金額	備考
工事負担金	276,600	公共下水道関連工事収入
固定資産売却代金	11	有形固定資産売却収入
計	276,611	

支出

区分	科目	金額	備考
建設改良費	浄水施設費	42,400	浄水場、配水所の改良費用
	配水施設費	506,089	配水管の布設替え、下水道関連工事など
	固定資産購入費	13,109	工具、器具、備品、メーター購入
企業債償還金		174,076	企業債元金返金
計		735,674	

お買物、ご用命は市内で

・自宅葬儀
・会館葬儀
・貸花環



全館冷暖房完備
(株)越後葬祭直営
葬祭会館 紫雲殿
新津市東町1丁目 ☎(24)8330

配水管の布設替え工事予定路線

施工場所	口径(㎜)	施工延長(m)
大関	75	315
飯柳	50	105
大安寺	100	280
草水町2丁目	100	150
草水町3丁目	100	110
七日町	75	100
	150	120
小口	75	200
蒲ケ沢	50～75	235
荻島3丁目～中野3丁目	75～100	325
金屋～新郷屋	75	500
金津	50	85
山谷町2丁目	100	120
計	13路線	2,645

工業団地造成工事に伴う水道管布設受託工事

施工区分	口径(㎜)	施工延長(m)
配水管および消火栓設置	150	2,450

出水不足解消改良工事予定路線

施工場所	口径(㎜)	施工延長(m)
中沢町	50	230
下新	50	80
六郷	50	110
東島	50	70
古田	75	140
秋葉1丁目	50	120
中新田	50	110
新町1・2丁目	パイプクリーニング 4″～6″	300
上金沢	50	90
計	9路線	1,250

下水道管渠工事に伴う水道管の移設予定路線

施工場所	口径(㎜)	施工延長(m)
新金沢町地内ほか19箇所	50～150	3,008

公共事業関連工事に伴う水道管の移設予定路線

施工区分	口径(㎜)	施工箇所
磐越自動車道工事ほか県・市関連	50～500	中新田地内ほか22

満願寺浄水場

今年度の主な事業

▽満願寺浄水場施設取替工事……4200万円

▽満願寺浄水場施設修繕工事……3200万円

▽石綿セメント管布設替工事……1億6000万円

▽出水不足解消工事……4000万円

▽下水道関連工事……1億2400万円

▽公共関連工事……1億6800万円

▽計量桝設置、防火設備工事、給水戸番図作成委託など…4000万円

▽工業団地受託工事、漏水調査業務委託など……1億700万円

満願寺浄水場の各種施設を整備

浄水場の改良工事では、水質計器、急速ろ過器計器ほか、各種浄水施設の取替工事を実施します。

原水および浄水施設修繕では、取水1号ポンプ、浄水施設塗装替えほか、各種修繕工事を行います。

13路線で配水管の布設替えを実施

配水管改良工事では、前年に引き続き水道管の破裂や減圧解消のため、計画的に実施している石綿セメント管の布設替えと出水不足解消工事を進めます。また、下水道関連および公共関連工事などもそれぞれ予定しています。これらの改良工事の予定路線は上の表のとおりです。

給水戸番図を5か年計画で作成

皆さんへのサービスの向上と水道事業の効率的な経営のためにOA化を推進しています。その一つとして、平成四年度から五か年計画で給水戸番図を作成します。

給水戸番図は、五百分の一の住居図面に給配水管を書き入れたもので、将来的には、膨大な図面の中から目的の図面を短時間で検索できるようにしようというものです。窓口業務や緊急時に迅速に対応できます。

用語解説

水道事業には一般的に予算総額の概念はありませんが、収益的収入と資本的支出の合計額を予算総額としています。

●収益的収支とは

当該事業年度の経常的営業活動にともない、発生すると予定されるすべての収益とそれに対応するすべての費用を計上するもので、そのまま損益につながります。

●資本的収支とは

主として設備計画、企業債償還計画のための資金予算で、収入および支出がすべて貸借対照表の科目の増減につながります。

収支の不足額は、補てん財源の範囲内で組むことができます。

お買物、ご用命は市内で

襖、壁、障子、天井、カーテン
フライント、カーペット、クッションフロアー
美術表装、額、掛軸
表具 一心堂
本町3 ☎22―2035

信頼のブランド 羽毛布団
TOKYO 西川チェーン
ふとんの新保
本店 新津市本町2丁目10―27 ☎0250(22)0808
新発田店 新発田市舟入町1丁目17―14 ☎0254(23)6030